



2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
コード番号 2461 URL <https://www.fancs.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 安慶
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

四半期報告書提出予定日 2023年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	1,919	4.5	628	7.3	610	4.4	389	1.5
2022年12月期第1四半期	1,837		585	6.6	584	11.5	395	11.4

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 393百万円 (1.8%) 2022年12月期第1四半期 400百万円 (13.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	5.89	
2022年12月期第1四半期	5.60	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第1四半期	22,906	17,063	74.1	256.37
2022年12月期	23,855	17,953	74.9	269.58

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 16,983百万円 2022年12月期 17,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		19.00	19.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		0.00		19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	1.7	1,270	0.8	1,275	1.9	843	3.3	12.71
通期	7,970	3.0	2,540	5.5	2,550	4.2	1,700	10.7	25.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	76,930,032 株	2022年12月期	76,930,032 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	10,681,601 株	2022年12月期	10,619,801 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	66,253,706 株	2022年12月期1Q	70,674,338 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の対策が進み経済活動の制限が緩和され、緩やかに持ち直しの動きが見られたものの、ロシアによるウクライナ侵攻などの地政学的リスクや世界的なインフレ、為替の変動など、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、消費者のデジタルシフトが進み、コロナ禍を契機とした社会や働き方の多様化、デジタル施策への取り組みが加速する中、インターネット広告は、大手プラットフォームによるSNS広告や動画広告を中心に需要が継続しております。一方、インターネット広告がマスメディアとしての役割を果たす中、大手プラットフォームによる新たな広告効果測定モデルが出現するなど個人情報保護を意識した環境へと変化しております。

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、経営ビジョンである「プロシューマー・ハピネス」を推進するべく既存事業の再成長、新規事業の企画・開発、生産性向上に向けた取り組みに注力しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,919,592千円（前年同四半期比104.5%）となりました。また、営業利益は、628,292千円（前年同四半期比107.3%）、経常利益は、610,141千円（前年同四半期比104.4%）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は389,948千円（前年同四半期比98.5%）となりました。

① CPAソリューション事業

当社グループは、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net」、スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「seedApp」等を提供しております。当第1四半期連結累計期間においては、A8.netはコロナ前の水準まで回復傾向で成果単価の上昇などにより売上高が増加いたしました。また、定期継続購入のすべてに成果報酬が設定できる「継続型アフィリエイト機能」をリリースいたしました。一方、seedAppはゲームカテゴリの鈍化を受け売上高が減少いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,538,628千円（前年同四半期比106.9%）、セグメント利益は916,176千円（前年同四半期比104.3%）となりました。

② ADコミュニケーション事業

当社グループは、主力サービスでありますスマートフォン向け運用型広告サービス「nend」等を提供しております。当第1四半期連結累計期間においては、nendにおいてはプライバシー問題に準拠したApple社が提供する「SKAdNetwork」への対応に注力したほか、固定費の削減に努めました。一方、お笑いラジオアプリ「GERA」など新規事業の企画・開発投資を拡大しております。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は291,049千円（前年同四半期比103.0%）、セグメント損失は46,946千円（前年同四半期はセグメント損失49,284千円）となりました。

③ その他

当社グループは、シーサー株式会社が運営する「Seesaaブログ」を代表とするメディア事業等を展開しております。当第1四半期連結累計期間においては、ゲームメディア事業の売上高が増加した一方、ブログメディア事業や受託開発事業の売上高が減少したことなどにより減収となりました。また、ヘッドレスCMSサービス「hacoCMS」やオンラインサロンプラットフォーム「yoor」など新規事業投資を拡大しております。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は89,914千円（前年同四半期比77.7%）、セグメント損失は29,943千円（前年同四半期はセグメント損失16,507千円）となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	2022年12月期第1四半期		2023年12月期第1四半期		2022年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPAソリューション事業	1,439,331	78.3	1,538,628	80.1	6,029,461	77.9
ADコミュニケーション事業	282,617	15.4	291,049	15.2	1,250,461	16.2
その他	115,691	6.3	89,914	4.7	457,605	5.9
総売上高	1,837,639	100.0	1,919,592	100.0	7,737,529	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第1四半期連結会計期間末の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数等)は、下記のとおりであります。

サービス	区分	2023年12月期 第1四半期	2022年12月期
「A8.net(エーハチネット)」	稼働広告主ID数	3,341	3,328
	登録パートナーサイト数	3,257,599	3,206,592
「nend(ネンド)」	稼働広告主ID数	103	119
	登録パートナーサイト数	1,082,128	1,071,327

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ948,249千円減少し、22,906,904千円となりました。主な要因としましては、現金及び預金が16,220,572千円(前連結会計年度末は16,982,969千円)と762,397千円減少したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ58,189千円減少し、5,843,185千円となりました。主な要因としましては、その他流動負債が951,995千円(前連結会計年度末は806,421千円)と145,574千円増加したこと及び買掛金が4,570,953千円(前連結会計年度末は4,458,211千円)と112,741千円増加した一方、未払法人税等が176,647千円(前連結会計年度末は485,881千円)と309,234千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ890,060千円減少し、17,063,719千円となりました。主な要因としましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を389,948千円計上した一方、配当金の支払いにより1,259,894千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月8日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,982,969	16,220,572
売掛金	3,234,869	3,185,180
有価証券	299,740	299,940
その他	495,636	386,299
貸倒引当金	△37,140	△25,313
流動資産合計	20,976,075	20,066,678
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	57,561	56,281
工具、器具及び備品(純額)	42,511	37,841
有形固定資産合計	100,072	94,122
無形固定資産		
その他	331,091	342,607
無形固定資産合計	331,091	342,607
投資その他の資産		
投資有価証券	1,862,828	1,862,483
その他	601,281	542,740
貸倒引当金	△16,195	△1,727
投資その他の資産合計	2,447,914	2,403,496
固定資産合計	2,879,078	2,840,225
資産合計	23,855,153	22,906,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,458,211	4,570,953
未払法人税等	485,881	176,647
賞与引当金	13,659	6,541
その他	806,421	951,995
流動負債合計	5,764,173	5,706,137
固定負債		
その他	137,200	137,047
固定負債合計	137,200	137,047
負債合計	5,901,374	5,843,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,173,673	1,173,673
資本剰余金	278,373	278,373
利益剰余金	21,150,503	20,280,556
自己株式	△4,754,180	△4,779,246
株主資本合計	17,848,369	16,953,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,356	30,557
その他の包括利益累計額合計	27,356	30,557
新株予約権	78,053	79,803
純資産合計	17,953,779	17,063,719
負債純資産合計	23,855,153	22,906,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,837,639	1,919,592
売上原価	401,431	373,066
売上総利益	1,436,208	1,546,526
販売費及び一般管理費	850,876	918,234
営業利益	585,331	628,292
営業外収益		
受取利息	885	2,701
為替差益	22,218	-
その他	296	341
営業外収益合計	23,399	3,043
営業外費用		
投資事業組合運用損	23,668	19,584
その他	774	1,610
営業外費用合計	24,443	21,194
経常利益	584,287	610,141
特別利益		
固定資産売却益	368	-
特別利益合計	368	-
特別損失		
関係会社支援損	-	20,000
その他	3	1,259
特別損失合計	3	21,259
税金等調整前四半期純利益	584,652	588,882
法人税、住民税及び事業税	175,853	161,875
法人税等調整額	12,863	37,058
法人税等合計	188,716	198,933
四半期純利益	395,936	389,948
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	395,936	389,948

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	395,936	389,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,406	3,200
その他の包括利益合計	4,406	3,200
四半期包括利益	400,342	393,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400,342	393,149
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年1月1日 至2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPAソリューション事業	ADコミュニケーション事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,439,331	282,617	1,721,948	115,691	1,837,639	—	1,837,639
外部顧客への売上高	1,439,331	282,617	1,721,948	115,691	1,837,639	—	1,837,639
セグメント間の内部売上高又は振替高	80,632	—	80,632	14,075	94,708	△94,708	—
計	1,519,963	282,617	1,802,580	129,767	1,932,348	△94,708	1,837,639
セグメント利益又は損失(△)	878,450	△49,284	829,166	△16,507	812,658	△227,326	585,331

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 顧客との契約から生じる収益以外の収益はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日 至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPAソリューション事業	ADコミュニケーション事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,538,628	291,049	1,829,678	89,914	1,919,592	—	1,919,592
外部顧客への売上高	1,538,628	291,049	1,829,678	89,914	1,919,592	—	1,919,592
セグメント間の内部売上高又は振替高	63,302	186	63,488	20,316	83,805	△83,805	—
計	1,601,931	291,235	1,893,167	110,230	2,003,398	△83,805	1,919,592
セグメント利益又は損失(△)	916,176	△46,946	869,229	△29,943	839,286	△210,993	628,292

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 顧客との契約から生じる収益以外の収益はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。